



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード

コード番号 6245 URL <http://www.hirano-tec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 岡田薫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務担当

(氏名) 定安一男

TEL 0745-57-0681

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,222	△47.1	△50	—	△13	—	△21	—
27年3月期第1四半期	4,199	△17.6	91	△85.1	115	△82.3	44	△89.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 128百万円 (16.3%) 27年3月期第1四半期 110百万円 (△73.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△1.46	—
27年3月期第1四半期	2.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第1四半期	27,859	72.4	20,174	72.4	72.4
27年3月期	25,834	77.9	20,121	77.9	77.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 20,174百万円 27年3月期 20,121百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	6.00	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期中間配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 2円00銭 (創立80周年記念)

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	△1.2	260	△38.2	300	△34.2	230	△29.2	15.29
通期	16,000	10.2	1,130	104.1	1,200	85.9	820	84.2	54.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	15,394,379 株	27年3月期	15,394,379 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	350,052 株	27年3月期	349,902 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	15,044,365 株	27年3月期1Q	15,044,651 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
5. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済政策や日本銀行の金融緩和を背景に、雇用並びに所得環境が改善傾向となり、設備投資や個人消費においても回復基調で推移いたしました。

しかし、海外におきましては、中国においては株価の下落や経済の減速による下振れリスクがあり、欧州では緩やかな景気回復基調であったもののギリシャの債務問題に端を発する経済不安により、景気の先行きは不安定なまま推移いたしました。

このような状況のもと当社グループはお客様に価値ある技術を創出し続けるべく、徹底した品質の管理のもと前期に引き続き「構造の変化に迅速に対応」をスローガンに、コスト・技術・ものづくりにおいて改革を推し進めてまいりました。

しかしながら、昨年の厳しい環境のもとで受注が安定しなかったことや納期設定が要因となり、当四半期においては売上高が低調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,222百万円(前年同期比47.1%減)となり、利益面では営業損失は50百万円(前年同期は営業利益91百万円)、経常損失は13百万円(前年同期は経常利益115百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は21百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益44百万円)となりました。

受注残高につきましては、前連結会計年度の後半より企業の設備投資意欲に回復基調が見え始めたことで受注が堅調に推移し14,363百万円(前期末比17.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に低調に推移いたしました。

その結果、売上高は1,007百万円(前年同期比65.7%減)となりました。また、セグメント利益は63百万円(前年同期比60.4%減)となりました。

受注残高につきましては、7,064百万円(前期末比25.1%増)となりました。

#### (化工機関連機器)

当セグメントは、電気・電子部材向け成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は1,055百万円(前年同期比16.1%増)となりました。また、セグメント利益は52百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

受注残高につきましては、6,855百万円(前期末比8.0%増)となりました。

#### (その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は160百万円(前年同期比54.7%減)となりました。また、セグメント利益は37百万円(前年同期比48.2%減)となりました。

受注残高につきましては、443百万円(前期末比83.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,821百万円増加し、21,174百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が995百万円、有価証券が805百万円、仕掛品が1,628百万円それぞれ増加したこと及び受取手形及び売掛金が1,251百万円減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ202百万円増加し、6,684百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が254百万円増加したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ2,046百万円増加し、6,473百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が848百万円、前受金が888百万円それぞれ増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ75百万円減少し、1,210百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が108百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ53百万円増加し、20,174百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失を21百万円計上したこと及びその他有価証券評価差額金が151百万円増加したこと、並びに前連結会計年度に係る期末配当金を75百万円支払ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,218,250	9,213,420
受取手形及び売掛金	5,206,478	3,955,241
有価証券	2,881,887	3,687,748
仕掛品	2,075,149	3,704,089
原材料及び貯蔵品	84,029	86,393
その他	889,478	529,509
貸倒引当金	△2,081	△1,950
流動資産合計	19,353,193	21,174,452
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	3,454,347	3,397,006
無形固定資産	110,890	116,754
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,535,511	2,704,162
その他	381,023	466,707
投資その他の資産合計	2,916,535	3,170,869
固定資産合計	6,481,773	6,684,630
資産合計	25,834,967	27,859,083

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,447,480	3,295,621
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	485,068	458,168
未払法人税等	91,832	35,347
前受金	548,300	1,437,123
賞与引当金	181,955	54,690
製品保証引当金	71,080	69,342
その他	601,286	923,181
流動負債合計	4,427,003	6,473,474
固定負債		
長期借入金	529,684	421,167
役員退職慰労引当金	166,880	138,742
退職給付に係る負債	485,738	466,522
資産除去債務	10,252	10,310
その他	93,742	174,194
固定負債合計	1,286,298	1,210,936
負債合計	5,713,301	7,684,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,339,722
利益剰余金	17,012,296	16,915,160
自己株式	△407,177	△407,307
株主資本合計	19,792,663	19,695,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	470,351	621,464
退職給付に係る調整累計額	△141,349	△142,188
その他の包括利益累計額合計	329,001	479,275
純資産合計	20,121,665	20,174,672
負債純資産合計	25,834,967	27,859,083

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,199,061	2,222,748
売上原価	3,730,702	1,875,553
売上総利益	468,358	347,195
販売費及び一般管理費	376,644	398,050
営業利益又は営業損失(△)	91,714	△50,855
営業外収益		
受取利息	3,129	2,259
受取配当金	22,265	20,355
その他	4,745	17,817
営業外収益合計	30,140	40,431
営業外費用		
支払利息	2,848	2,549
売上割引	1,420	297
その他	1,751	603
営業外費用合計	6,020	3,450
経常利益又は経常損失(△)	115,834	△13,873
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	115,834	△13,873
法人税、住民税及び事業税	84,951	41,424
法人税等調整額	△13,138	△33,384
法人税等合計	71,813	8,039
四半期純利益又は四半期純損失(△)	44,021	△21,913
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	44,021	△21,913



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	44,021	△21,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,938	151,112
退職給付に係る調整額	△595	△838
その他の包括利益合計	66,342	150,273
四半期包括利益	110,363	128,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,363	128,360
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	877,694	△67.8
化工機関連機器	893,592	+21.1
その他	104,266	△60.9
合計	1,875,553	△49.7

(注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	2,425,606	+73.6	7,064,279	+25.1
化工機関連機器	1,563,902	+78.5	6,855,961	+8.0
その他	362,484	+515.9	443,431	+83.6
合計	4,351,992	+86.6	14,363,671	+17.4

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	1,007,143	△65.7
化工機関連機器	1,055,008	+16.1
その他	160,596	△54.7
合計	2,222,748	△47.1

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。